

# 昂 林(こうりん)

保有者：石堂 悟（山形県天童市上 来 歴：「ふじ」と「不明」の交雑  
萩野戸982-5） 実生  
育成者：阿蘇丈夫 育成地：福島県福島市

## 特 性

### ■栽培特性

樹勢は中～やや強で、枝梢の発生程度も中である。花芽の着生はやや多で、「ふじ」より多く、落ちつき易い。

発芽時期、開花期は寒河江市において「ふじ」とほぼ同時期で、それぞれ3月下旬、4月下旬である。収穫期は寒河江市で9月下旬～10月上旬であり、「ジョナゴールド」より約7日早く収穫される。生理落果は前期、後期ともに殆どない。

交配和合性は「つがる」、「王林」、「陽光」等と可能で、「ふじ」とはやや劣る。

### ■果実特性

果実の大きさは350～400g程度で、果実の揃いは良く、樹勢が落ち着くと大果になりやすい。果皮色は赤色で濃紅色の縞が入る。果形は円～長円形で、外観は「ふじ」に似る。肉質は良く、果汁は多い。果肉硬度は中程度であるが、樹上、収穫後ともこの時期のものとしては粉質化し難く、日持ち性は良い。室温で15日の貯蔵が可能である。蜜は入ることがある。芯カビの発生は微～少である。サビの発生はこうあ部、がくあ部とも問題にならない。

糖度は13～14%程度、酸度は0.3%前後で、渋味はなく甘酸適和で、食味は良好である。

### ■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

着色はその年の気象に左右されやすく、また、収穫期が早いと酸味がやや強く食味が劣るので、果皮着色にとらわれずデンプン反応や果肉硬度等を参考にして、適期収穫をする。

病虫害については、現在のところ特別、感受性に高いものはなく、「ふじ」並と考えて良い。樹勢は落ちつきやすく、果実肥大が比較的良好であることから枝が下垂しやすいので、樹勢はやや強めに維持する。

### ■地域適応性

りんご主要品種が栽培可能な地域であれば栽培は可能である。着色は比較的容易であるが、平坦部では年により着色が淡くなる。

(西村幸一)